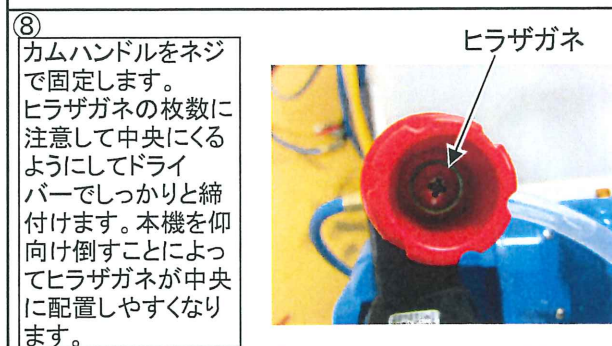
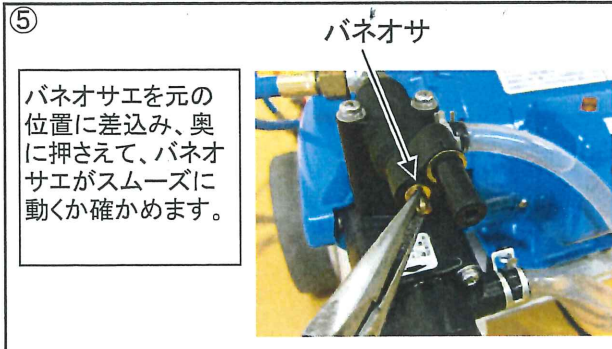
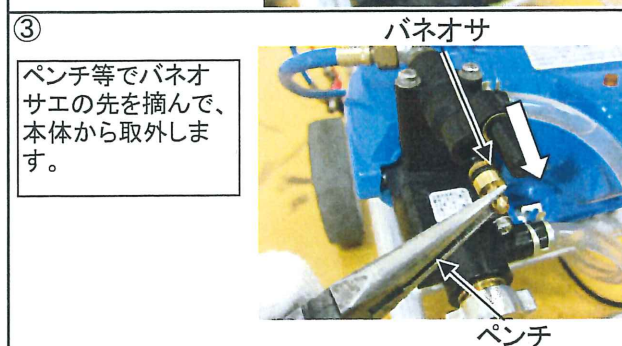
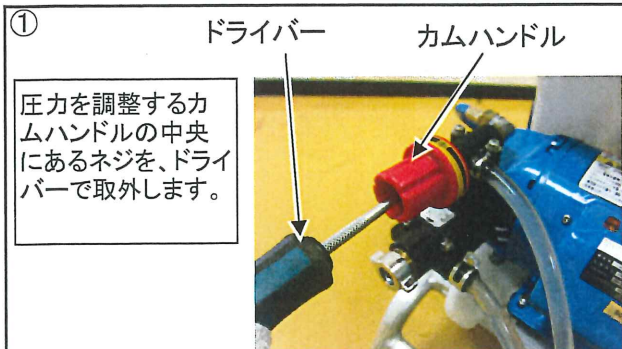


圧力が上がらない時の清掃手順



圧力調整手順

①

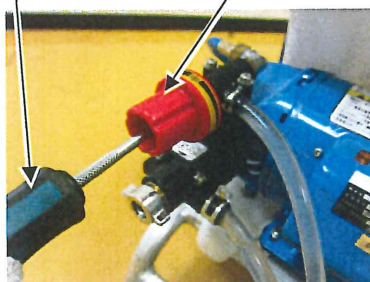
圧力が少し低く感じたりする事があれば以下の事に注意しながら作業を行ってください。



②

圧力を調整するカムハンドルの中央にあるネジを、ドライバーで取外し、ヒラザガネの位置を交換します。

ドライバー カムハンドル



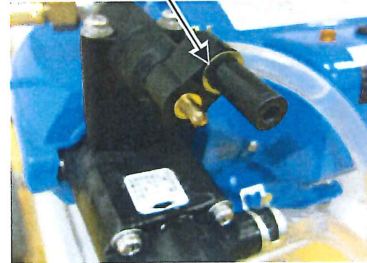
③

ネジの後ろにはヒラザガネがあるので、無くさないようにしてください。カムハンドルを取ると、そこにもヒラザガネがあるので無くさないようにしてください。このヒラザガネの枚数で圧力調整していますので、枚数に気を付けて取外して下さい。

ヒラザガネ ネジ



ヒラザガネ



④

通常圧力を調整するハンドルには5枚のヒラザガネがあります。圧力に合わせて入っており、厚みは0.3mmが1枚、0.5mmが4枚あります。

ヒラザガネ



⑤

圧力の調整はカムハンドルの後ろ側にあるヒラザガネを前に移動させると圧力が高くなり、カムハンドル内のヒラザガネを後ろに移動させると、圧力は下がります。

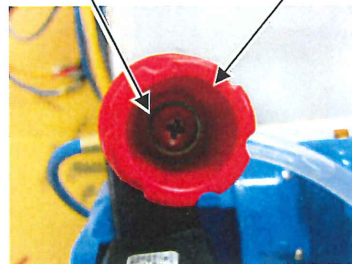
カムハンドルの組立ては「圧力が上がらない時の清掃手順」の⑥～⑨を参考に組立を行ってください。

ヒラザガネ



後ろ側を移動すると圧力が上がる

ヒラザガネ カムハンドル



前側を移動すると圧力が下がる

電源が入らない時、ヒューズの確認を

電源ランプが点かない場合、一番に考えられるのがヒューズの断線です。

ヒューズは市販されておりますので、確認し交換してください。

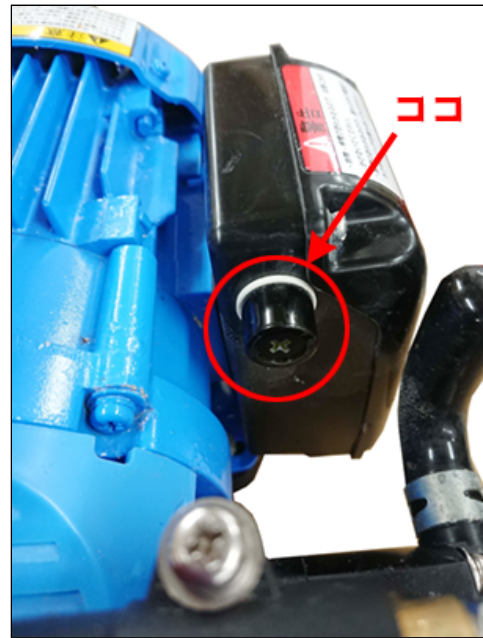
ヒューズ仕様・・・ACジェットVer.2：φ6.4mm×30mm×10A

洗太郎ジュニア：φ6.4mm×30mm×15A

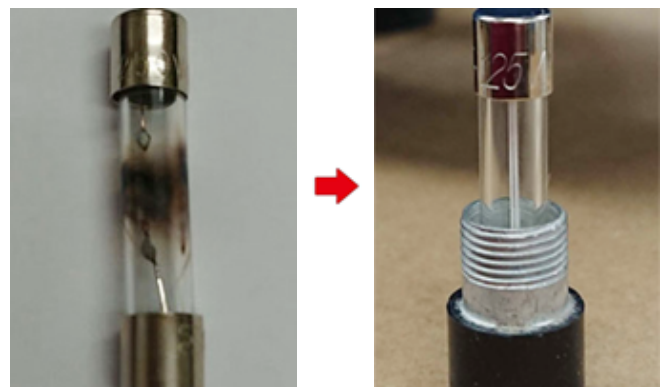
【ヒューズ交換方法】



横から見てます



赤丸で印をしている部分に、ヒューズが入っています。
プラスドライバーで緩め、取り外します。



切れたヒューズと新しヒューズを交換し、元に戻してください。